第４回
定時株主総会



株式会社レスターホールディングス
証券コード　3156

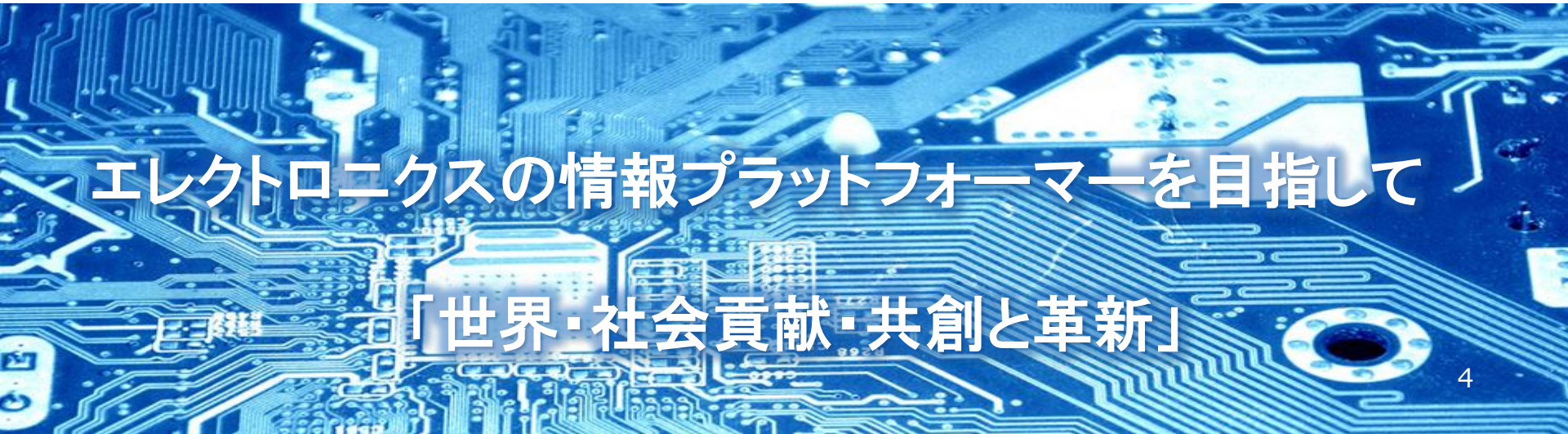
議決権数報告



監査報告

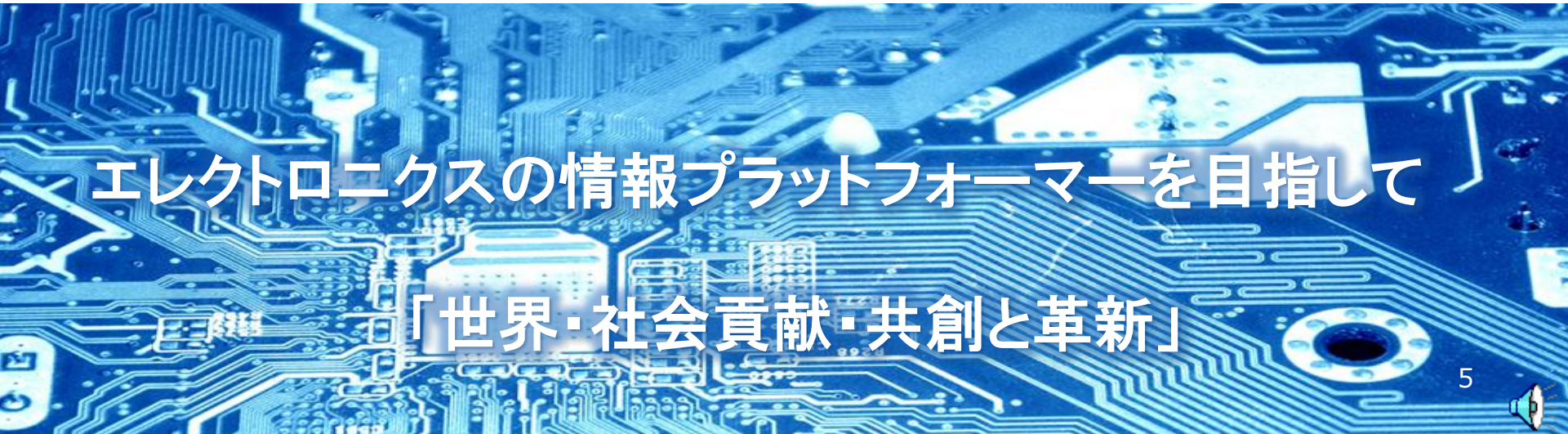


報告事項



2022年4月1日～2023年3月31日

事業報告



項　目	ページ
当事業年度の事業	20~22
財　産・損　益	23~24
親会社・子会社	25
対処すべき課題	26

項　目	ページ
事業内容・事業所	27~28
使　用　人・借　入　先	29
会　　社　　の　　現　　況	30~42

項　目	ページ
連結損益計算書 連結貸借対照表	43～44

連結損益計算書　ハイライト　第14期

単位：百万円	2022年３月期 通期		2023年３月期 通期		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	399,590	－	487,129	－	87,538	21.9%
売上総利益	30,183	7.6%	40,484	8.3%	10,301	34.1%
販売管理費	22,595	5.7%	26,061	5.3%	3,466	15.3%
営業利益	7,588	1.9%	14,423	3.0%	6,834	90.1%
経常利益	6,711	1.7%	12,043	2.5%	5,332	79.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	5,957	1.5%	7,085	1.5%	1,127	18.9%

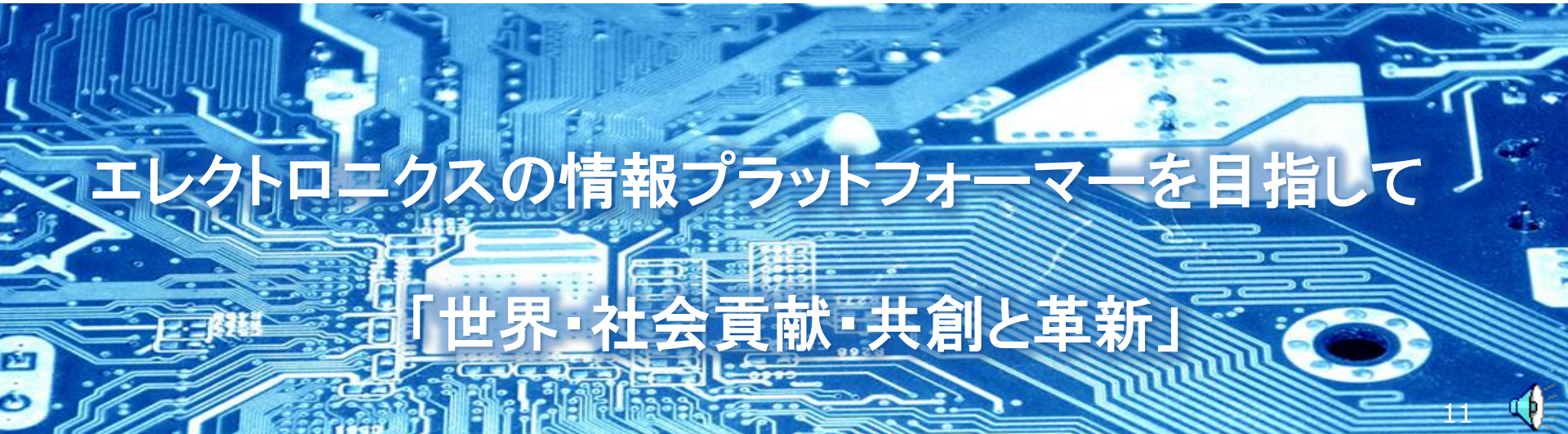
売　上　高　：　半導体及び電子部品事業や調達事業が好調に推移し増収
営業利益　：　売上総利益の増加により増益（30,183百万円→40,484百万円）
経常利益　：　支払利息の増加や期後半の為替差損の計上があったが増益
親会社株主に帰属する当期純利益　：
前年同期に計上した負ののれん発生益の剥落や、当期における減損損失など特別損失を計上したものの増益

連結貸借対照表　ハイライト　第14期

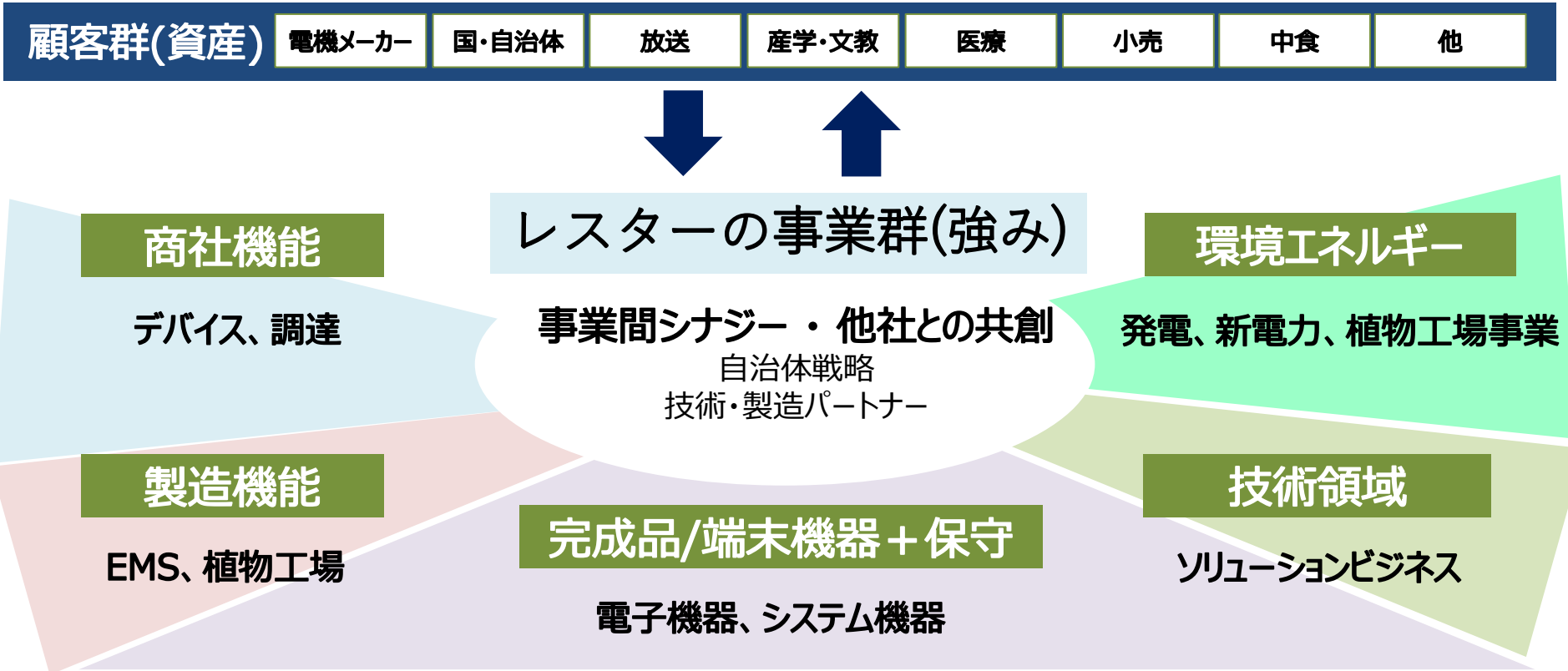
	2022年３月末	2023年３月末
資産の部		
流動資産	185,525	210,816
固定資産	56,432	58,611
資産合計	241,958	269,427
負債純資産の部		
流動負債	139,346	162,439
固定負債	20,954	21,892
純資産	81,657	85,095
負債純資産合計	241,958	269,427
自己資本比率	32.1%	30.0%

増収に伴う売掛金、棚卸資産の増加、短期・長期借入金の増加等

レスターグループの取り組み状況



レスターグループの機能



グリーンローン締結



第三者が認定する
グリーンローン

資金調達

設備投資

■茨城県大子町太陽光発電所の概要

所在地	茨城県大子町
発電電力	13.5MW
年間予想発電量	14,878,107 kWh
年間 CO2 削減量	約 5,765 t



（イメージ）



再生可能エネルギー事業の拡大、脱炭素社会への貢献

PPA(電力購入契約)提供開始

PPAサービスの概要

エネルギー事業

VITEC ENESTA

運用・保守サービス

電気利用料

導入企業



- 発電効率を最大化する運用・保守
- 導入企業の敷地内に発電設備設置

- 初期投資、メンテナンス費用不要
- 太陽光発電の電力を自家消費しCO_2排出量を削減

導入企業（需要家）の脱炭素への取り組みを支援

地域レジリエンス強化の推進

世界遺産の維持、保全及び脱炭素社会への貢献

新電力事業

UPower

×

日光東照宮など二社一寺



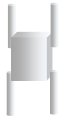
出所：日光市観光協会公式サイト

- 水力発電所の更新と*FIT化への移行支援
- 災害避難所として周辺地域のレジリエンス強化にも寄与

専門性を活かしたコンサルティングで地域活性化とレジリエンス強化推進

*FIT（Feed-in-Tariff）：固定価格買取制度

自治体へのソリューション提案



情報Network
ローカル5G
学童・高齢者見守り



植物工場小規模ユニット
エネルギー管理

データ連携

パートナー企業との共創





防災・BCP
スマートポール
太陽光発電照明

サイネージ・スマホを利用
ソリューション提案



映像解析技術
人流/動態検出・計測

「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」として
「データ取得」から「データ連携」による社会課題に向き合う自治体へのソリューション提案

ビジネスマッチングサービス開始



レスターグループの顧客基盤を活かした
ステークホルダーへの貢献とビジネス機会の創出へ

顧客メリット

- 自社のビジネス上の課題解決を図る
- 商談の場を通じたマーケティング
- 新規企業との接点・関係を構築
- 新しいビジネス領域の可能性を模索・評価
- Webサイト内探索時に他社の課題に対しマッチング候補者として立候補

レスターグループの顧客基盤を活かしたステークホルダーへの貢献とビジネス機会の創出へ

レスタービジョン

未来を見つめ、新たな市場を創造する

私たちは、情報、技術を活用し、共創と革新を推し進め、グループ総合力を発揮することで
あらゆるニーズに対応できる「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」を目指します

情報と技術

多様な事業展開

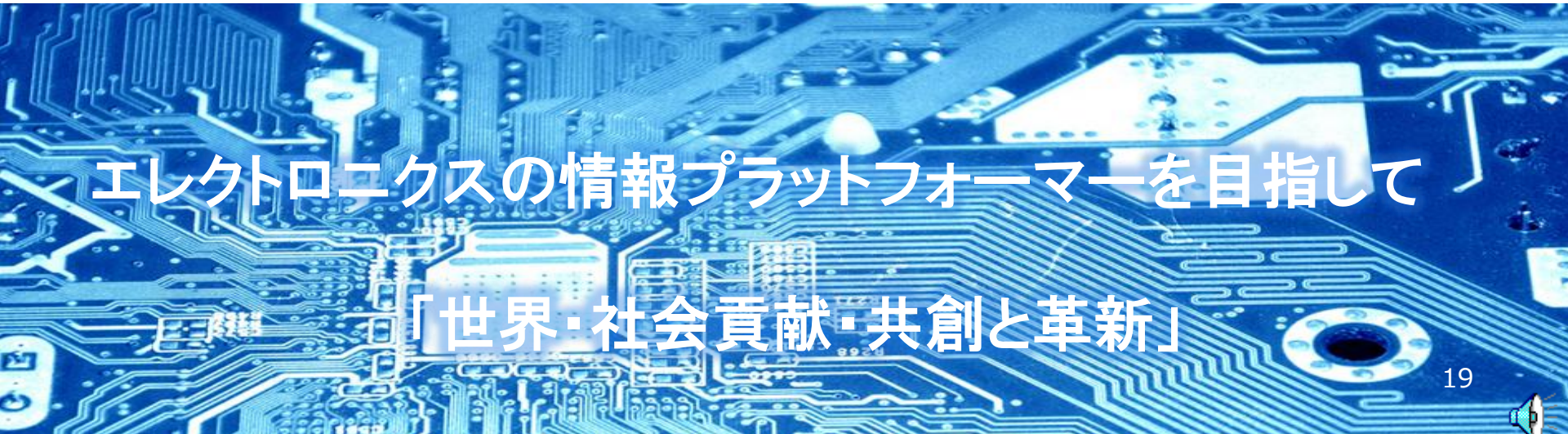


グループシナジー

社会課題の解決

世界・社会貢献・共創と革新

レスターグループの今後の取組み



2023年度重点施策

環境変化の激しい中、今後の更なる成長を目指し経営基盤強化

～「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」を一層追求していくための2023年度重点施策～

重点施策	事業再編	経営体制刷新	首都圏 拠点集約	ROIC経営へのシフト	グローバル事業強化
	成長への経営基盤強化				

純粋持株会社から事業会社へ移行　2024年4月1日

株式会社レスターホールディングス　➔　株式会社レスター

事業会社への移行（現状課題）

純粋持株会社

（株）レスターホールディングス

(株)レスターエレクトロニクス　(株)レスターコミュニケーションズ　(株)バイテックエネスタ

子会社吸収合併

事業会社・新商号

（株）レスター

各事業の機能と顧客基盤などの資産を融合

グローバルな「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」へ

事業会社への移行：目指すべき姿

果たすべき社会的役割	多様な顧客・多様な事業を強みとし 情報と技術で、新しい価値、サービスを創造・提供
機能・資産融合	管理 / 営業 / 顧客基盤 / 技術開発 / サービス開発提供
新たな成長基盤	**更なる競争力強化** / **経営の高度化** / **事業運営効率化**
目指すべき姿	グローバルな「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」へ

首都圏拠点集約：グループシナジー加速



東京都港区港南二丁目 10 番 9 号

2023年２月　　第１弾　首都圏事業会社移転

2023年上期予定　　第２弾　本社移転

首都圏拠点集約

- レスターらしい働き方改革、原則出社に切り替え
- 一層のコミュニケーション活性化、共感・共有によるスピード加速
- 拠点集約によるリソース最適化
- スマートビルへの取り組み（ビジネスモデル創出）
- 脱炭素に配慮したよりサステナブルな事業環境

ROIC経営へのシフト



経営の効率化、投資家との対話促進による企業価値向上へ

ご挨拶

本日は本総会へご出席賜り、

誠にありがとうございました。